

いまだからこそ大切な日本語の美しさ、
言葉の持つ力を伝えます

三浦哲郎の世界 & さがりばな

Performer profile



紺野 美沙子 MISAKO KONNO

俳優。東京生まれ。慶應義塾大学文学部卒。1980年、NHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演。舞台「細雪」(原作・谷崎潤一郎)では三女・雪子役を好演。他に、「オットーと呼ばれる日本人」(作・木下順二)、「きんぎょの夢」(原作・向田邦子)、「日本の面影」(作・山田太一)など、硬軟を問わず意欲的に取り組む。テレビ・映画・舞台で活躍する一方、1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、カンボジア・パレスチナ・タンザニア・東ティモール他、アジア・アフリカの各国を視察するなど、国際協力の分野でも活動中。著書に、親善大使として訪れた国や人々について綴った「ラララ親善大使」(小学館刊)がある。2010年秋から、「紺野美沙子の朗読座」を主宰。音楽や彫絵や映像など、様々なジャンルのアートと朗読を組み合わせたパフォーマンスや、ドラマリーディングを定期的に行っている。



中村 由利子 YORIKO NAKAMURA

作曲家、ピアニスト。横浜生まれ。フェリス学院短期大学音楽科ピアノ科卒業。1987年デビュー。デビューアルバム「風の鏡」がベストセラーを記録して以降、30枚以上のアルバムをリリース。映画「1999年の夏休み」(88年)・「メサイア」(11年)や、宮崎駿監督短編アニメーション「星をかった日」(2006年～三鷹の森ジブリ美術館で上映)の音楽等を手がけ、高く評価される。東日本大震災の後に作曲した「えがおの日まで」は、TBS「サンデーモーニング」のコーナー「考・震災」のテーマ曲として使用された。コンサート活動も様々な共演者とともに積極的に新しい話題を集めている。韓国でも人気が高く、多数のCDリリース、コンサート活動のほか、日本人音楽家として初めて韓国ドラマ「ごめん、愛してる」などの音楽を担当。日韓共同制作のアニメ「冬のソナタ」にも楽曲を提供した。類稀なメロディーセンス、包み込むようなピアノタッチで、独自の世界を輝かしく放ち続けている。

大黒 亜紗子【ピアノ】 ASAKO DAIKOKU

八戸市出身。八戸聖ウルスラ学院高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部楽理科を卒業。studio A 主宰。幼児から音大受験生、大人の方まで幅広く、ともに音楽の研鑽をつんでいる。オールジャンルの音楽に関わる。ソルフェージュ、音楽理論、ピアノ、フランス語講師。同市在住。

辻 良子【チェロ】 TSUJI RYOUKO

東京生まれ。宇都宮の高校時代にチェロを手にする。大学時代のオーケストラで首席チェロ奏者を務めるとともに栃木県交響楽団に所属。チェロを故馬場省一氏、故井上頼豊氏に、和声学を飯田隆氏に、ピアノを柏崎智子氏に師事。仕事の傍ら都内のアマチュアオーケストラのムジークフロアやOB交響楽団に入団し、演奏活動を行う。昭和58年より八戸市民フィルハーモニー交響楽団に入団、以後30年間チェロ奏者として活動中。平成5～9年、久慈市の産院が主催する妊婦とその家族を対象にした胎教コンサートを企画・出演、通算59回開催。平成19年県民参加型演劇「MIYAZAWA」にチェロ演奏で出演。現在、八戸市民フィルハーモニー交響楽団首席チェロ奏者。

紺野美沙子の朗読座

KONNO MISAKO

女優・紺野美沙子の朗読に音楽と映像をプラスした、
新感覚のステージパフォーマンス。
ありのままの作品風景が浮かびあがります。

紺野美沙子の朗読座

KONNO MISAKO

2014

9月6日(土)

開演 14:00 / 開場 13:30

八戸市公会堂

一般発売 一般 / 3,000円
全席指定・税込
7月1日(火) 中学生以下 / 1,000円

【友の会料金：一般 2,700円 / 中学生以下 800円】

※この公演は、障がい者手帳等所持者割引対象公演です。
「車いす席(6席)をご利用の方は、公会堂窓口での販売となります。」
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

●プレイガイド●

三春屋・ラピア・八戸ポータルミュージアムはっち
八戸南郷文化ホール・八戸市公会堂



いまだからこそ大切な日本語の美しさ、言葉の持つ力を伝えます

三浦哲郎の世界 & さがりばな

郷土の作家、三浦哲郎の作品と「さがりばな」を上演

【第1部】三浦哲郎の世界



デリーー東北新聞社提供

「短編集モザイク」より

八戸市名誉市民の作家。自己の経験をモチーフに描かれた「忍ぶ川」で芥川賞を受賞。日本芸術院会員、芥川賞選考委員を務めるなど日本文壇の重鎮として活躍し、その作風から「短編の名手」と称されました。「短編集モザイク」からの作品朗読とピアノ・チェロの旋律が三浦哲郎の世界に誘います。

●朗読：紺野 美沙子 ●ピアノ：大黒 亜紗子 ●チェロ：辻 良子

【第2部】さがりばな



命のつながり～ひと夜だけ咲く花

サガリバナのサラは、花を咲かせる夏を心待ちにしていました。しかしサガリバナは半日だけ、それも真夜中にしか花をつけていられないと教えられます……。横塚眞己人氏の写真絵本を原作に、ピアノの生演奏と語りによって、南の島の自然のドラマが綴られます。

●朗読：紺野 美沙子 ●ピアノ：中村 由利子
●原作/写真：横塚 眞己人 ●脚本：緒形 圭子